

令和 7 年 3 月 19 日

各 位

茨城県信用組合

令和 6 年度「地方創生に資する金融機関等の特徴的な取組事例」 として大臣表彰を受賞しました

茨城県信用組合（水戸市、理事長 渡邊 武）は、内閣官房および内閣府が公表する令和 6 年度「地方創生に資する金融機関等の特徴的な取組事例」として地方創生担当大臣表彰を 3 月 13 日（木）に受賞しましたので、下記の通りお知らせします。

記

本表彰は、金融機関等の地方創生に向けた先駆的な取組みを公表し、創意工夫のある事例が全国各地に広がることを目的としています。全国の金融機関等から報告された約 860 件の事例の中から 8 事例が選出され、信用組合では当組合のみ選出されました。

当組合は、今後ともお客さまのニーズに応じた厚みのある本業支援を行うことで、お客さまと地域の成長、ひいては地方創生に資する取組みを推進してまいります。

○受賞した取組み

名 称	1 つのルールで繋がった金融機関と鉄道事業者『金鉄連携』の掛け合わせによる地域共創モデルの取組
概 要	・当組合と JR 東日本水戸支社が連携し、支援対象事業者の選定、商品の磨き上げ、販路支援、担い手の育成、表彰などを面的に展開。 ・例えば、取引先に当組合の職員が 1 年間伴走し、商品づくりを支援。JR 東日本のグループ会社の高級スーパーのバイヤーとの商談会も実施。これにより取引先の人材育成にもつなげている。



以 上